

(2) 貴重な群落・植物個体

三島市には、表 3-1-7 の基準に該当する貴重な群落・植物個体として、天然記念物など 32 ヶ所 43 件あることが分かっていました。今回の現地調査では、これらの貴重な群落・植物個体の現状確認を行いました。各群落や個体の確認状況は、表 3-1-8 に示すとおりです。

表 3-1-7 貴重な植物群落・植物個体基準

項目	資料名	発行元	発行年等	概要
特定植物群落	自然環境保全調査報告書 (基礎調査)静岡県すぐれた自然図	環境庁	1976	希少な群落、特殊な環境に成立する群落、典型的な群落などを掲載している。
	日本の重要な植物群落(東海版)	環境庁	1979	原生林やそれに近い自然林、特殊な立地条件に特有な植物群落・個体群、乱獲などの人為の影響によって静岡県内で極端に少なくなるおそれのある植物群落・個体群などが挙げられている。
	第2回自然環境保全基礎調査 静岡県動植物分布図	環境庁	1981	
	日本の重要な植物群落 (東海版)	環境庁	1989	学術上価値が高い植物群落等の自然保護上重要な植物群落を選定している。
	第3回自然環境保全基礎調査 静岡県自然環境情報図	環境庁	1989	
	静岡県の自然環境 静岡県自然環境基本調査の概要	静岡県生活環境部 自然保護課	1985	原生林やそれに近い自然林、特殊な立地条件に特有な植物群落・個体群、乱獲などの人為の影響によって静岡県内で極端に少なくなるおそれのある植物群落・個体群などが挙げられている。
	静岡県の植物群落 静岡県の自然環境シリーズ	近田文弘	1981	
植物群落レッドデータブック	我が国における保護上重要な植物種および植物群落研究委員会植物群落分科会	1996	保護上重要と考えられる全国の植物群落について、新たな保護対策の必要性・緊急性について4段階に評価し、とりまとめている。	
天然記念物	文化財保護法	-	1950 (改正改称)	国指定の特別天然記念物・天然記念物、県・市指定天然記念物を定めている。指定された天然記念物等については、「静岡県指定文化財要覧(静岡県,1999)」を参考にした。
	静岡県文化財保護条例	-	1961	
	三島市文化財保護条例	-	1961	
巨樹・巨木林	静岡県の巨木	湯浅保夫・ 松村きみ	1991	地上から約130cmの位置での幹周り300cm以上の巨木を掲載している。(幹が分かれている場合には、個々の幹周り合計が300cm以上で、主な幹の幹周りが200cm以上の個体。)
	日本の巨樹・巨木林(東海版)	環境庁	1991	

表 3-1-8 貴重な植物群落・植物個体一覧(1)

番号	場所	指定内容	確認状況概要
1	佐野 見目神社	巨樹・巨木林：スダジイ、カゴノキ	根元は大岩で囲まれ保護されている。 生育状況は良好。
2	沢地 駒形神社	巨樹・巨木林：スダジイ4本、ムクノキ、 クスノキ、カヤ	社叢(しゃそう)にはクスノキ、スダジ イが多く、林床の植生も豊富である。巨 樹の生育状況は概ね良好。
3	沢地 龍澤寺	巨樹・巨木林：ツガ	寺の裏山の林に生育し目立つ。生育状 況は良好。
4	幸原町 耳石神社	市指定天然記念物：耳石神社のイタジイ 巨樹・巨木林：スダジイ (スダジイはイタジイとも呼ばれる)	大枝が大きく張り出している。支柱で 支えられているが、生育状況は良好。
5	山中新田 駒形諏訪神社	県指定天然記念物： 駒形諏訪神社の大カシ	幹が途中で何本もの大枝に分かれて おり、樹勢は立派である。生育状況は良 好。
		市指定天然記念物： 駒形諏訪神社の矢立の杉	周辺の樹木に比べ樹高が一際高く、よ く目立つ。生育状況は良好。
		巨樹・巨木林：アカガシ4本、スギ (スギとアカガシ1本は天然記念物)	社叢(しゃそう)内のアカガシ林内に3 本のアカガシの巨樹が生育している。
6	山中新田 宗閑寺	巨樹・巨木林：アカガシ5本	社叢(しゃそう)内のアカガシ林に、生 育している。他にも樹勢が立派な木が多 い。
7	日大通り	巨樹・巨木林：イチョウ6本	イチョウ並木が約600m続き、その中 に巨樹がある。
8	三島北高校	巨樹・巨木林：イチョウ、クヌギ、 ソメイヨシノ2本	イチョウは道路脇の林に、ソメイヨシ ノは校庭の脇にある。生育状況は概ね良 好。クヌギの巨樹は見つかっていない。
9	文教町 福寿庵	巨樹・巨木林：ケヤキ	生育状況は良好。
10	一番町 愛染院跡	市指定天然記念物：愛染院跡溶岩丘 巨樹・巨木林：ケヤキ3本	市街地の道路に囲まれた場所に生育 しているが、生育状況は良好。
11	川原ヶ谷 願成寺	市指定天然記念物：願成寺のクスノキ	参道の両側に対峙して生育している。 生育状況は良好。
		巨樹・巨木林：クスノキ4本 (1本は天然記念物)	生育状況は概ね良好。
12	楽寿園	国指定天然記念物および名勝：楽寿園 特定植物群落：三島市立公園楽寿園の森	スダジイ、クスノキ、ケヤキなどの大 きな木が多い。また多くの種類の樹木が 見られる。園内はよく管理されており、 生育状況は良好。小浜池には帰化植物な どの雑草類も多い。
		巨樹・巨木林：スダジイ3本、ケヤキ、 クスノキ3本	他の大木と共に、保護されている。
13	芝本町 浅間神社	巨樹・巨木林：ケヤキ3本	生育状況は良好。
14	白滝公園	巨樹・巨木林：ケヤキ	生育状況は良好。
15	三嶋大社	国指定天然記念物： 三嶋大社のキンモクセイ	樹齢1,200年といわれるかなりの老木 で、多くの支柱が施されている。枝の一 部には枯れている箇所も見られるが、し ばらくは生育可能であると思われる。
		市指定天然記念物：三嶋大社叢 特定植物群落：三嶋大社の社叢	社叢(しゃそう)内への立ち入りは規制 され、植生は保護されている。道路と接 する付近に帰化植物の侵入や、ゴミの投 棄などが見られる。
		巨樹・巨木林：イチョウ2本、エノキ、 クスノキ6本、ケヤキ28本、 カヤ、ムクノキ15本、 キンモクセイ(天然記念物)	イチョウ、エノキは生育状況良好。ケ ヤキ、ムクノキ、クスノキ、カヤは他の 大木と共に保護されている。
16	日の出町 六所王子神社	巨樹・巨木林：イチョウ	枝下ろしされた直後であったため、枝 はほとんどないが、生育状況は良好。
17	大社町 日隅神社	巨樹・巨木林：ケヤキ	生育状況は良好。

表 3-1-8 貴重な植物群落・植物個体一覧(2)

番号	場所	指定内容	確認状況概要
18	本町 瀬尾医院	巨樹・巨木林：ケヤキ	現在は伐採され存在しない。
19	北田町 楊原神社	巨樹・巨木林：ケヤキ4本	境内には6本のケヤキ大木があり、いずれも生育状況は概ね良好。
20	加屋町 秋葉神社	巨樹・巨木林：ムクノキ	生育状況は良好。
21	玉沢 石渡氏 宅	巨樹・巨木林：ケヤキ	生育状況は良好。
22	玉沢 妙法華寺	巨樹・巨木林：スギ4本、ヤマザクラ、サワラ	スギ並木があり、スギの巨木が生育している。ヤマザクラは生育状況良好。境内にはサワラ植林がある。
23	中 鈴木氏 宅	市指定天然記念物：鈴木家のカシワ	人家の敷地内にある。生育状況は良好。
24	青木 御嶽神社	県指定天然記念物： 御嶽神社の親子モッコク	大小2本のモッコクが並んで立っている。生育状況は良好。
25	新谷 稲荷神社	巨樹・巨木林：クロガネモチ	資料ではスダジイでとなっているが、実際にはクロガネモチ。生育状況は良好。
26	長伏 鎌戸神社	巨樹・巨木林：スダジイ2本	境内には3本のスダジイの大木が生育している。幹の上部は伐採されているが、萌芽 ⁽²⁸⁾ 枝を多く出して葉の量も多い。生育状況は概ね良好。
27	多呂 田種寺	巨樹・巨木林：タブノキ	生育状況は良好。
28	梅名 右内神社	巨樹・巨木林：クスノキ3本	生育状況は良好。社叢(しゃそう)内の樹木の種類は多い。
29	梅名 佐藤氏 宅	巨樹・巨木林：クスノキ	生育状況は良好。人家にあり、樹勢は立派でひとときわ目立つ。
30	大場 大場神社	巨樹・巨木林：ケヤキ2本	生育状況は良好。
31	安久 王子神社	巨樹・巨木林：ケヤキ2本、クスノキ、クロガネモチ	生育状況は良好。
32	御園 神明宮神社	市指定天然記念物：神明宮神社社叢	社叢(しゃそう)内にはイヌマキが多数植えられている。また、イヌマキ、クスノキ、ケヤキ、モチノキの大木がある。
		巨樹・巨木林：クスノキ5本、ケヤキ2本	他の大木と共に生育している。

楽寿園

(国指定天然記念物及び名勝)
(特定植物群落)



小浜池とそれを取りまく瀬や森からなる庭園で、ケヤキ・クスノキからなるさぎの森、スダジイを主とする常盤の森、クロマツ、トベラなどがある海岸林性の森など、多様な森林があります。林内への立ち入りは禁止され、その植生⁽⁸⁾は保護されています。

【撮影：2002/10/4 楽寿園常盤の森】

三嶋大社のキンモクセイ

(国指定天然記念物)



このキンモクセイは、境内のほぼ中央に位置し、樹齢1,200年にもおよぶ巨樹です。キンモクセイはモクセイ科の中国原産の常緑小高木で、庭園などに広く植えられます。秋には淡黄色の花が咲き、強い芳香をただよわせ、秋の風物詩となります。

【撮影：2002/5/31 三嶋大社】

三嶋大社社叢

(市指定天然記念物 特定植物群落)



市街地の中であって、各建造物を取り囲むようにして森があります。本殿北側の林や神池周辺は立ち入り禁止区域となり、その植生⁽⁸⁾は保護されています。また、境内にはムクノキ、ケヤキ、クスノキ等の巨樹が多数生育しています。

【撮影：2002/10/23 大宮町】

愛染院跡 溶岩丘

(市指定天然記念物)



この溶岩丘は、富士火山から流出した三嶋溶岩流の末端に位置し、溶岩が高く累積され盛り上がっています。溶岩上の貧弱な土壤に実生⁽²⁹⁾から成長してきたケヤキ、コナラ、クスノギの樹木やその植生⁽⁸⁾は貴重なものです。

【撮影：2002/11/14 一番町】

駒形諏訪神社の大カシ (県指定天然記念物)

この大カシ(アカガシ)は、天正18年(1590年)の山中城合戦時には既に生育していたものと考えられ、現在も樹勢は良好です。アカガシはブナ科の常緑高木で、低地から山地まで広く分布し、社寺の境内、人家の周辺などにもよく見られます。

【撮影：2002/11/22 山中新田】



駒形諏訪神社の矢立の杉 (市指定天然記念物)

このスギは樹高31.5mと周囲の樹木に比べ一際高く、遠目からでもよく目立ちます。「矢立の杉」の名の由来は、出陣の際にスギに矢を射立て勝敗を占ったためとあります。スギはスギ科の常緑針葉樹で、各地に最も普通に植林され、また社寺などにも多く植えられます。

【撮影：2002/11/22 山中新田】



御獄神社の親子モッコク (県指定天然記念物)

このモッコクは、幹周り2m程の大小2本の木が、根元を寄り合わせているところから、親子モッコクの名がついています。モッコクはツバキ科の常緑高木で、近海地の日当たりのよい樹林に生育します。樹形が整い、冬につける赤い果実が美しく、庭木としてよく植えられます。また、材質がかたく成長が遅いので、幹周り2m以上に及ぶ木は、全国的にも珍しいといわれています。

【撮影：2002/11/26 青木】



願成寺のクスノキ (市指定天然記念物)

寺へ上る参道の途中の両側に、クスノキの大樹が2本対峙して生育しています。樹齢は300年余です。クスノキはクスノキ科の常緑高木で、暖帯の丘陵地や低山地に広く生育し、社寺、公園、街路樹等にも広く植えられます。

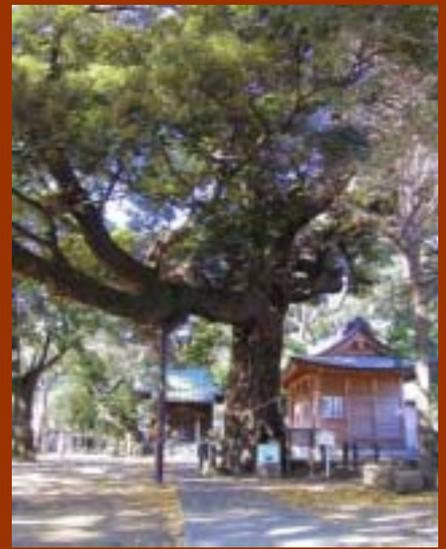
【撮影：2002/12/2 川原ヶ谷】



耳石神社のイタジイ (市指定天然記念物)

このイタジイ(スダジイ)は、幹はやや傾き、大枝が大きく横に張り出した趣のある老木で、大枝の一部は支柱によって保護されています。スダジイはブナ科の常緑高木で、低地から山野に広く見られ、日本の暖帯を代表する樹種の一つです。

【撮影：2002/11/28 幸原町】



鈴木家のカシワ (市指定天然記念物)

このカシワは、寛永年間(1624～1644年)に植えられたものです。自生のもの以上に大きく成長し、樹齢350年余に達した老木です。カシワはブナ科の落葉高木で、葉はかしわ餅に用いられます。三島付近では、富士山麓の朝霧高原や北駿以上の山野に自生しますが、大木はあまり見られません。

【撮影：2002/11/22 中】



神明宮神社社叢
(市指定天然記念物)



この神社は寛弘2年(1005年)に創建され、以後よく管理されてきたそうです。境内には、イヌマキ、クスノキ、ケヤキ、モチノキ等が多数植えられていて、なかには樹齢300年を超える巨木もあり樹勢は良好です。

【撮影：2002/11/28 御園】

楊原神社のケヤキ
(巨樹・巨木林)



境内には6本のケヤキが生育していて、その内4本が巨樹・巨木林に選定されています。生育は概ね良好です。

【撮影：2002/12/02 北田町】

日大通りのイチョウ
(巨樹・巨木林)



約600mあるイチョウ並木の中に、6本のイチョウの巨樹があります。その内、日大前バス停横にある2本は特に太いものです。生育は概ね良好です。

【撮影：2002/11/28 文教町】

妙法華寺のスギ
(巨樹・巨木林)



県道と寺の間に樹齢300年余のスギが数本立っており、市の名木にも指定されています。寺の敷地内には、樹齢360年余のヤマザクラの巨樹が生育しています。

【撮影：2002/11/22 玉沢】

